

## 第1回施設検討会議

配置案A・Bの2案を学校に提示し、配置計画、平面計画、ローリング図について協議を行いました。

日時 令和5年（2023年）7月21日（金）10：00～12：00

場所 札幌啓北商業高等学校

### ■配置計画の方針

既存屋内運動場と新校舎の接続、令和9年度開校を考慮した仮設校舎を必要としない建替計画という条件に加え、通学動線や屋外施設の確保を考慮し、新校舎の配置は既存屋内運動場の南側の配置としました。

駐輪場・駐車場スペースとスムーズに工事が行える工事用地・工事動線を確保した上で、グラウンド機能として、体育で行う競技のほか、アーチェリー場の有無によるA・B案の配置計画を提案しました。

### ■平面計画の方針

#### 1) 全体構成について

4階建ての校舎を中心に、北側は既存屋内運動場と渡り廊下で結び、南側は1階雨天練習場・2階屋内運動場の運動施設棟を配置し、各棟と短い動線で結ぶことで校舎面積の効率化を図りました。

#### 2) 1階平面計画について

1階には、図書室・ホール・大講義室が一体となる地域交流空間を配置しました。

#### 3) 2～4階平面計画について

2～4階は、ラウンジエリアを中心に、右に講義室エリア、左に中講義室・管理エリアを配置しました。

上階から1学年・2学年・3学年の利用を想定しました。

職員室は、執務スペースと生徒相談スペースを明確に分けたレイアウトとしました。

### ■ローリング図について

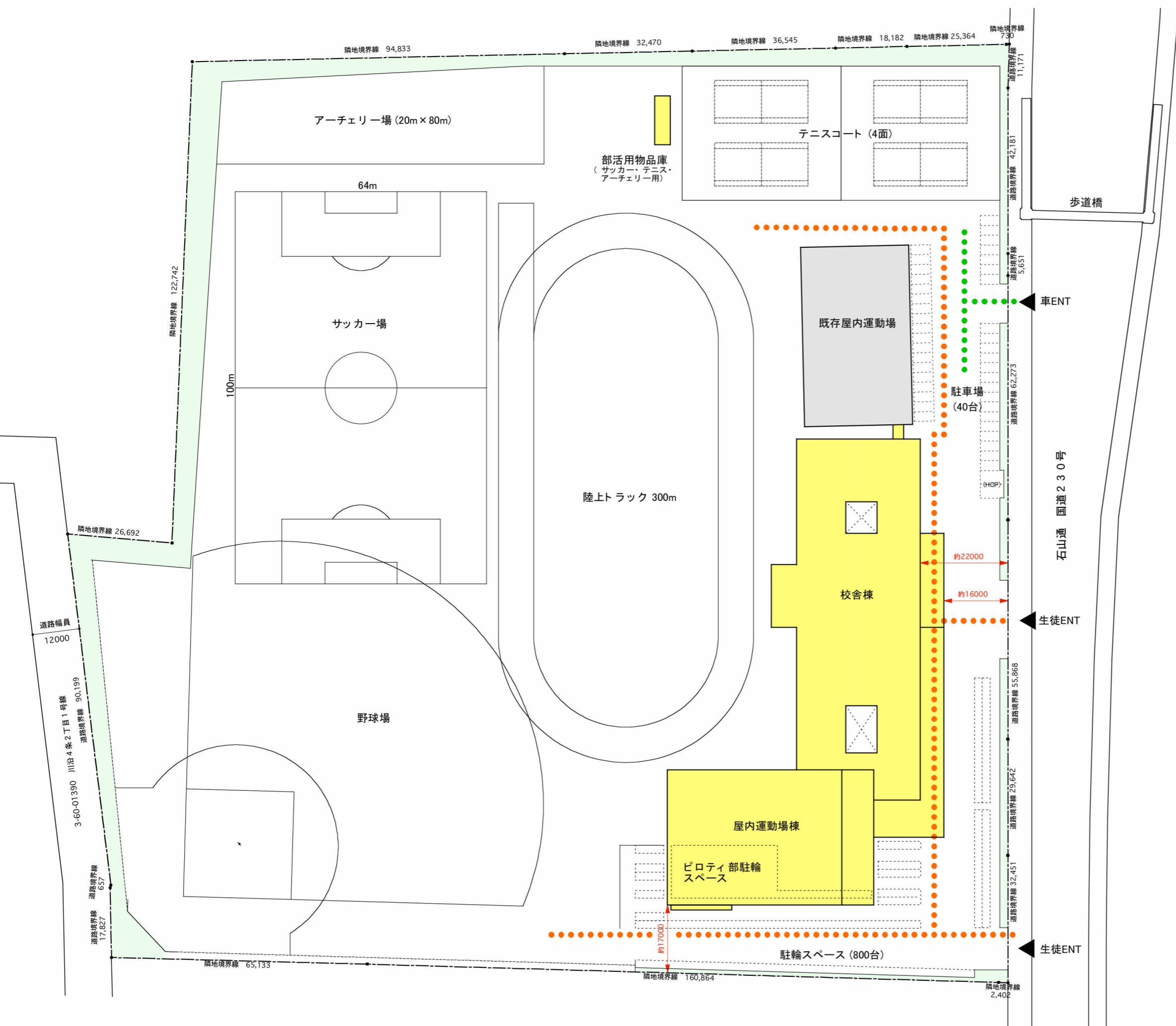
工事の流れについて確認しました。

### ■第1回施設検討会議での意見・質疑応答

意見・質疑	回答
グラウンドの砂が舞い上がり、病院に迷惑をかけないか心配している。グラウンドを人工芝化するなど対策が必要と思われる。 毎年グラウンドへ土の補充を行っている。	今後、検討します。
アーチェリー場の位置に関して、射線上にマンションがあることは考えにくい。 学校屋上にアーチェリー場を置くことは可能か。	屋上に設置することは技術上可能ですが、危険性・市民の理解など障壁は多いと想定されますが、検討は可能です。
テニスコートからボールが車道へ飛び出て迷惑をかけるか心配している。	フェンスを高くすることは可能です。今後、検討します。
陸上トラックの100mのスタート位置を北側にしてほしい。	了解です。
1階テラスが大講義室前ということも踏まえ、昼食など食べられるよう整備するといいいのではないか。	屋根をつけることはできませんが、テラスを平面的に大きくすることは可能です。
職員便所ではなく、生徒と同じ便所を使用しても良い。職員便所のスペースを別の用途にするのはどうか。	今後、検討します。
教職員の数は、暫定として、常勤講師80名+非常勤講師10名となる。	了解です。
職員ロッカー室に休憩するスペースが必要と思われる。開成高校を参考にして欲しい。	確認します。
バルコニーは日射を防ぐため設置しています。高校生の安全性は今後検討します。	了解。

# A案

アーチェリー場を整備した案



配置計画概要	
グラウンド	<b>テニスコート</b> 現状から2面減の4面となります。
	<b>アーチェリー場</b> 20m×80mのスペースを確保。
	<b>陸上トラック</b> 300mトラックを確保しましたが、若干野球場と重なります。
	<b>サッカー場</b> 現状と同規模を確保しましたが、野球場と重なります。
	<b>野球場</b> 現状と同規模を確保しましたが、サッカー場・陸上トラックと重なります。
駐輪場	敷地南側と屋内運動場周囲及びに屋内運動場ピロティ部に800台確保。
駐車場	既存屋内運動場横に、一般車両用40台と身障者用2台確保。
グラウンド利用動線	敷地南側の駐輪場エリアをメインルートとして計画。敷地北側の駐車場内を通るアクセスも可能です。
近隣への影響	石山通側に建物を集約配置するため、北側病院への圧迫感や日影の影響が軽減されます。また、石山通りから可能な限り建物をセットバックすることで、石山通りへの圧迫感に配慮した計画とします。
施工性	石山通側と敷地南側にスムーズな工事が行える工事用地・工事動線を確保する配置計画とし、施工性の向上を図ります。

凡例

- 生徒動線
- 車動線

# B案

アーチェリー場を整備しない案



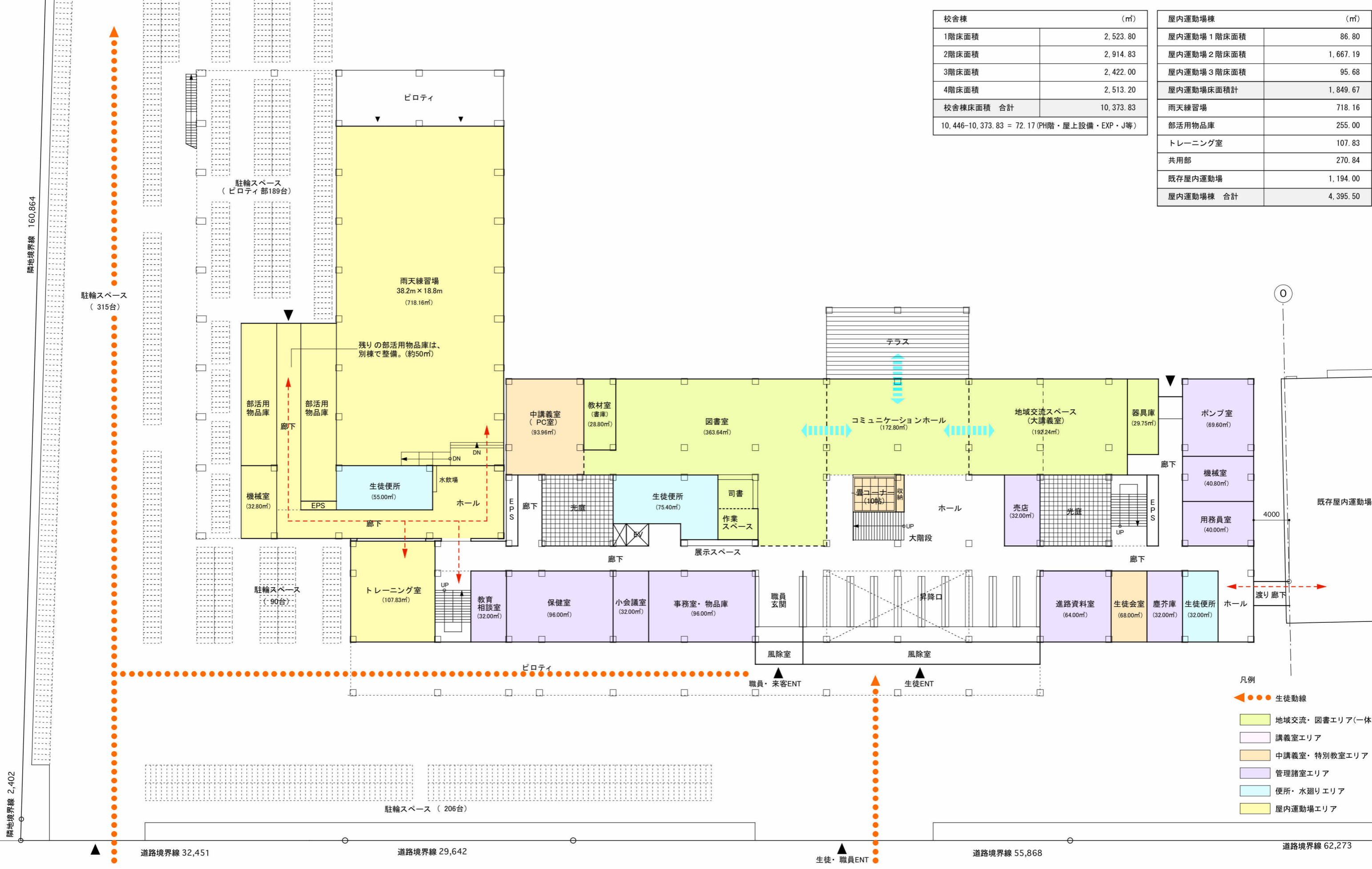
配置計画概要	
グラウンド	<b>テニスコート</b> 現状と同じ6面確保。
	<b>アーチェリー場</b> 整備しません。
	<b>陸上トラック</b> 300mトラックを確保しましたが、野球場と重なります。
	<b>サッカー場</b> 現状と同規模を確保。
	<b>野球場</b> 現状と同規模を確保しましたが、陸上トラックと重なります。
駐輪場	敷地南側と屋内運動場周囲及びに屋内運動場ピロティ部に800台確保。
駐車場	既存屋内運動場横に、一般車両用40台と身障者用2台確保。
グラウンド利用動線	敷地南側の駐輪場エリアをメインルートとして計画。敷地北側の駐車場内を通るアクセスも可能です。
近隣への影響	石山通側に建物を集約配置するため、北側病院への圧迫感や日影の影響が軽減されます。また、石山通りから可能な限り建物をセットバックすることで、石山通りへの圧迫感に配慮した計画とします。
施工性	石山通側と敷地南側にスムーズな工事が行える工事用地・工事動線を確保する配置計画とし、施工性の向上を図ります。

凡例  
 ●●● 生徒動線  
 ●●● 車動線



校舎棟 (㎡)	
1階床面積	2,523.80
2階床面積	2,914.83
3階床面積	2,422.00
4階床面積	2,513.20
校舎棟床面積 合計	10,373.83
10,446-10,373.83 = 72.17 (PH階・屋上設備・EXP・J等)	

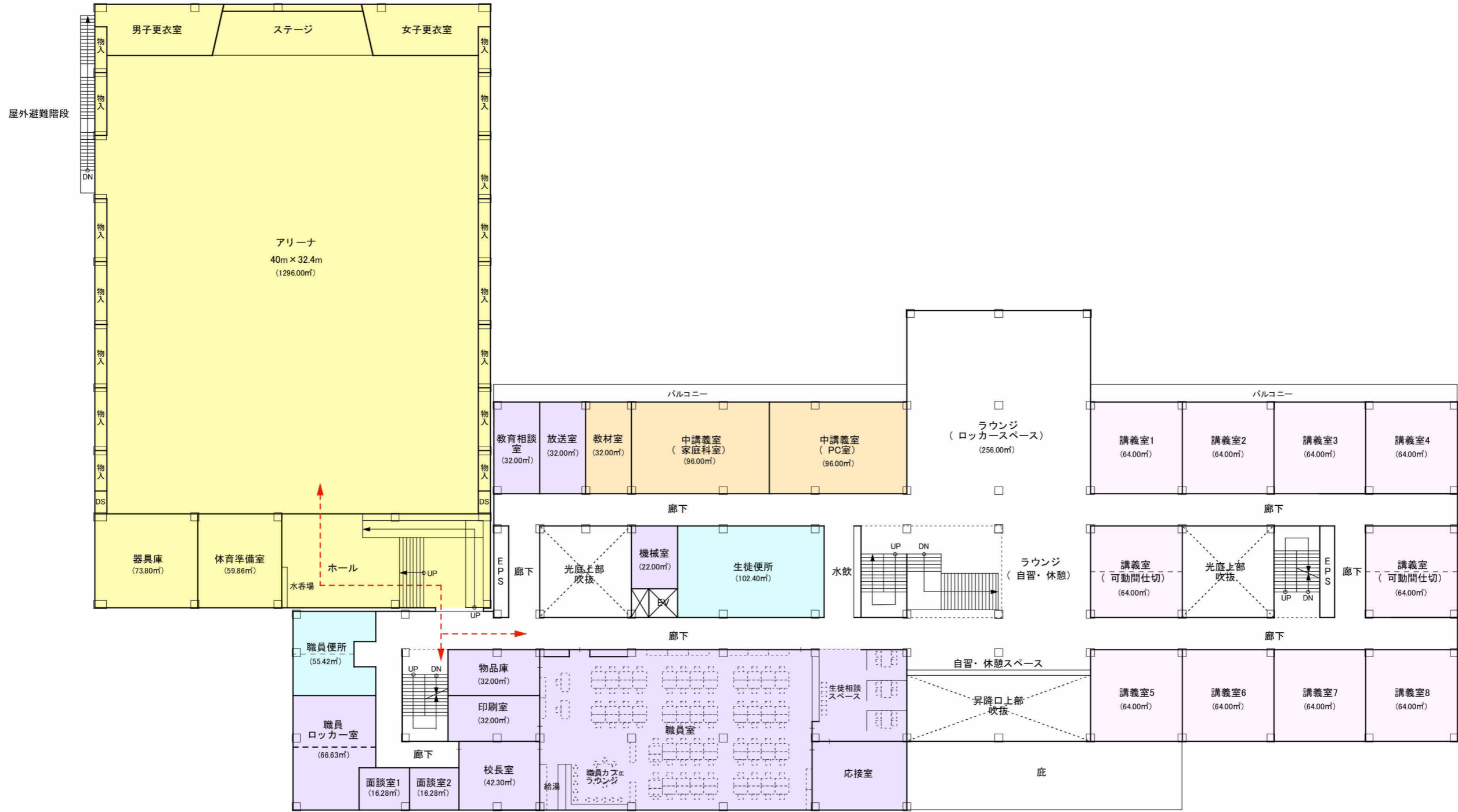
屋内運動場棟 (㎡)	
屋内運動場 1階床面積	86.80
屋内運動場 2階床面積	1,667.19
屋内運動場 3階床面積	95.68
屋内運動場床面積計	1,849.67
雨天練習場	718.16
部活用物品庫	255.00
トレーニング室	107.83
共用部	270.84
既存屋内運動場	1,194.00
屋内運動場棟 合計	4,395.50



- 凡例
- 生徒動線
  - 地域交流・図書エリア(一体利用)
  - 講義室エリア
  - 中講義室・特別教室エリア
  - 管理諸室エリア
  - 便所・水廻りエリア
  - 屋内運動場エリア



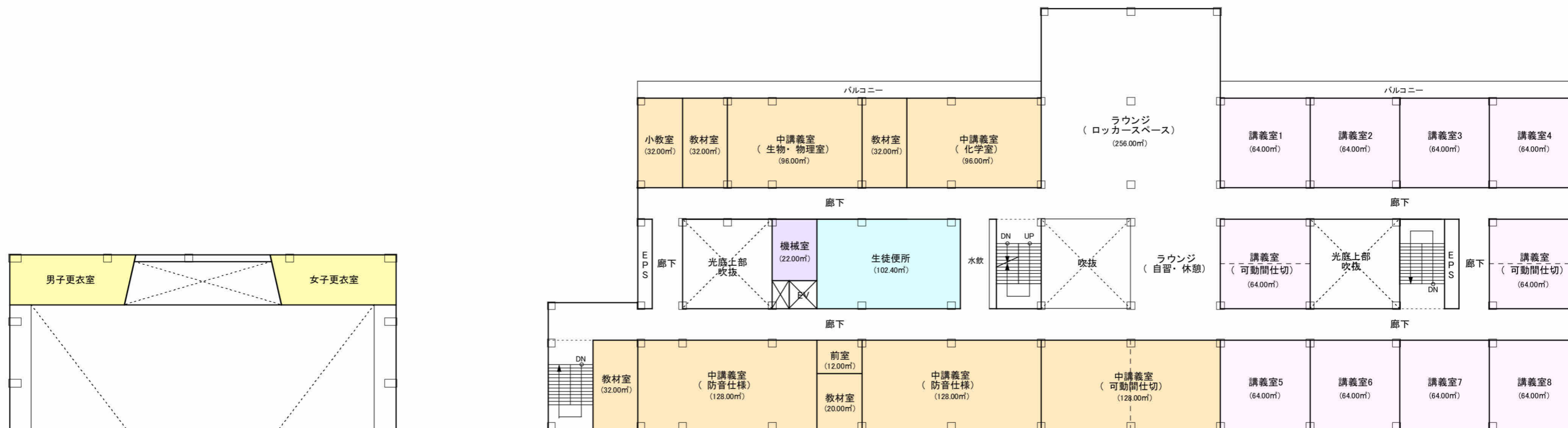
1階平面計画図



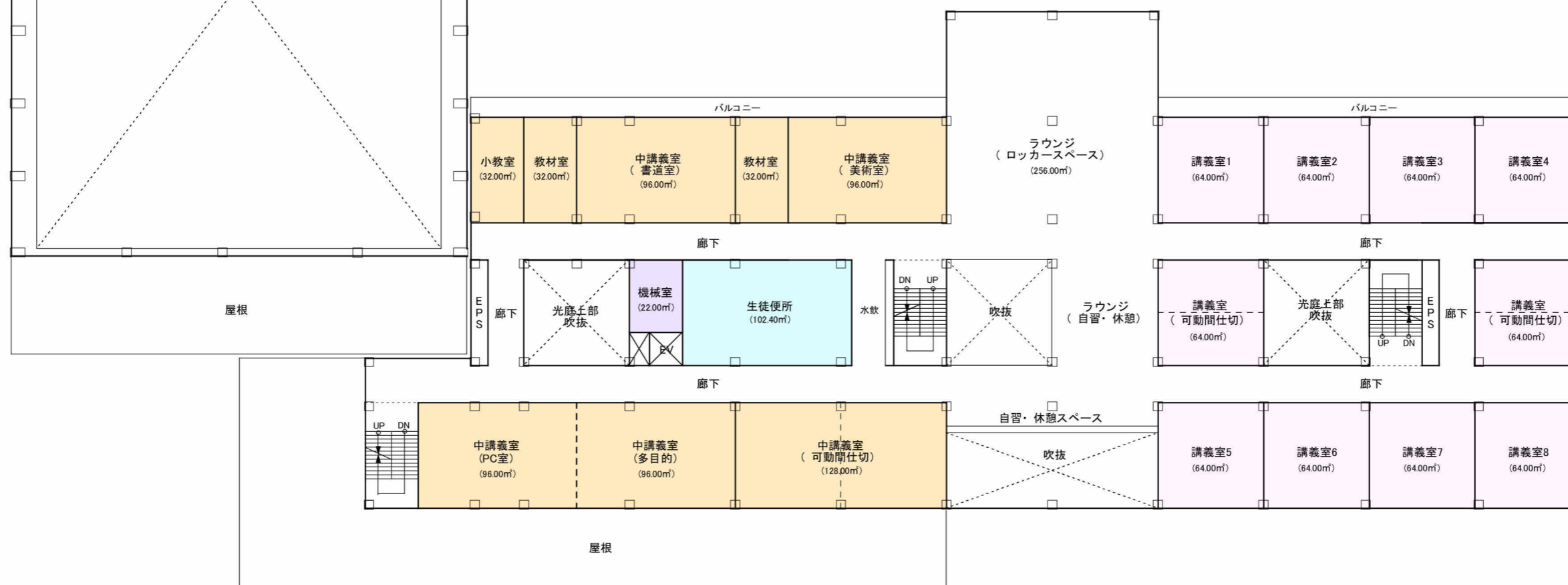
- 凡例
- 地域交流・図書エリア(一体利用)
  - 講義室エリア
  - 中講義室・特別教室エリア
  - 管理諸室エリア
  - 便所・水廻りエリア
  - 屋内運動場エリア



2階平面計画図



4階平面計画図

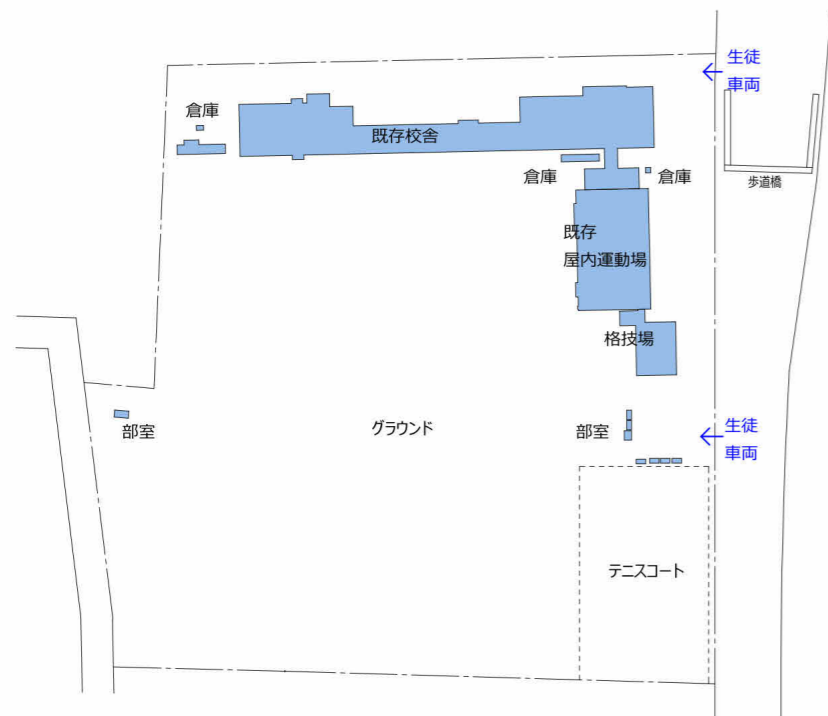


- 凡例
- 地域交流・図書エリア(一体利用)
  - 講義室エリア
  - 中講義室・特別教室エリア
  - 管理諸室エリア
  - 便所・水廻りエリア
  - 屋内運動場エリア

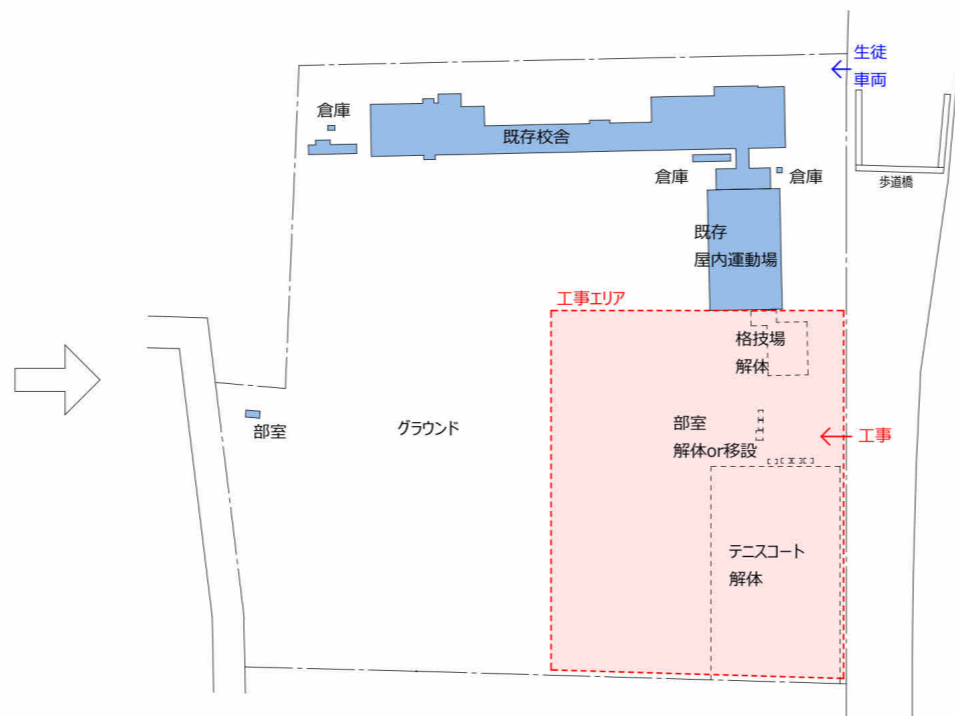
3階平面計画図



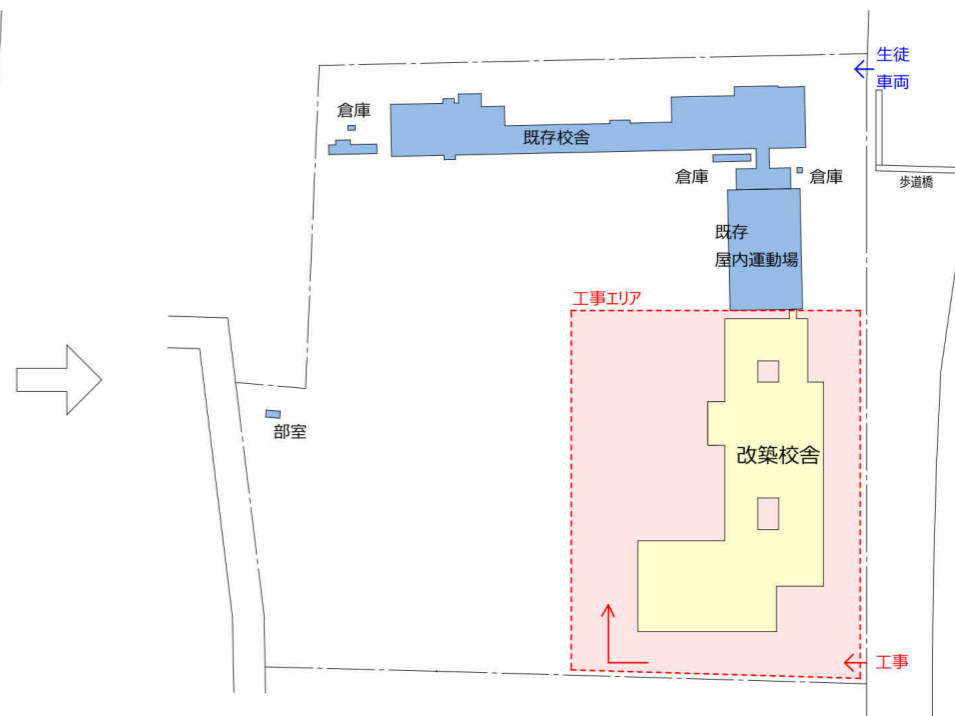




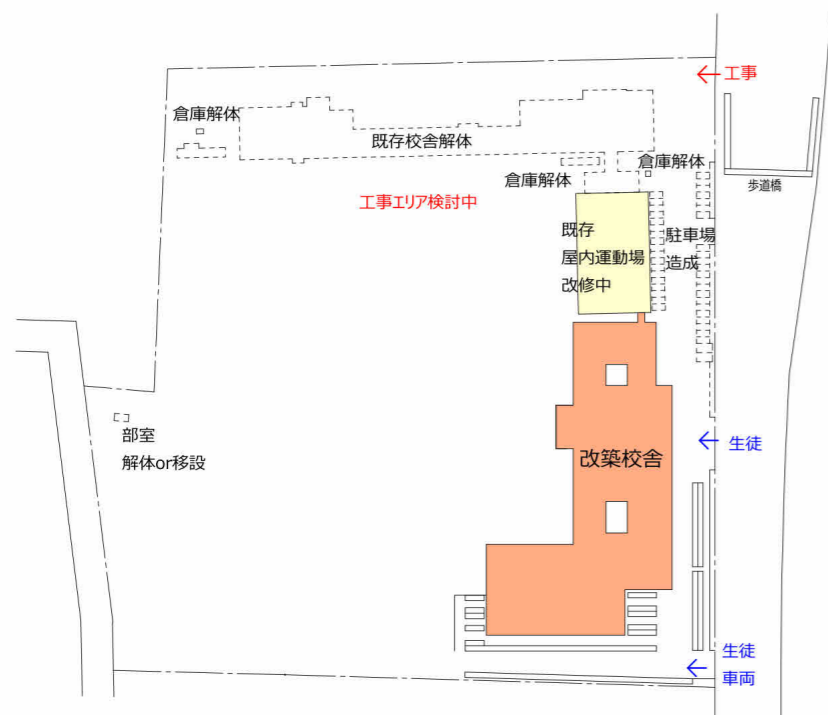
①現況



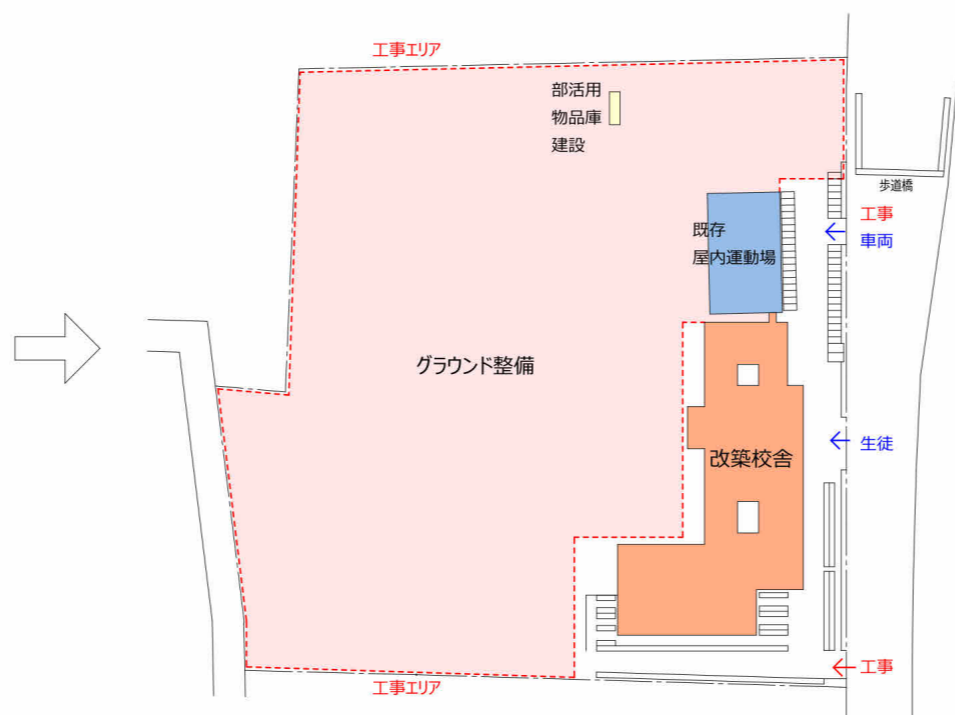
②格技場・テニスコート・部室解体



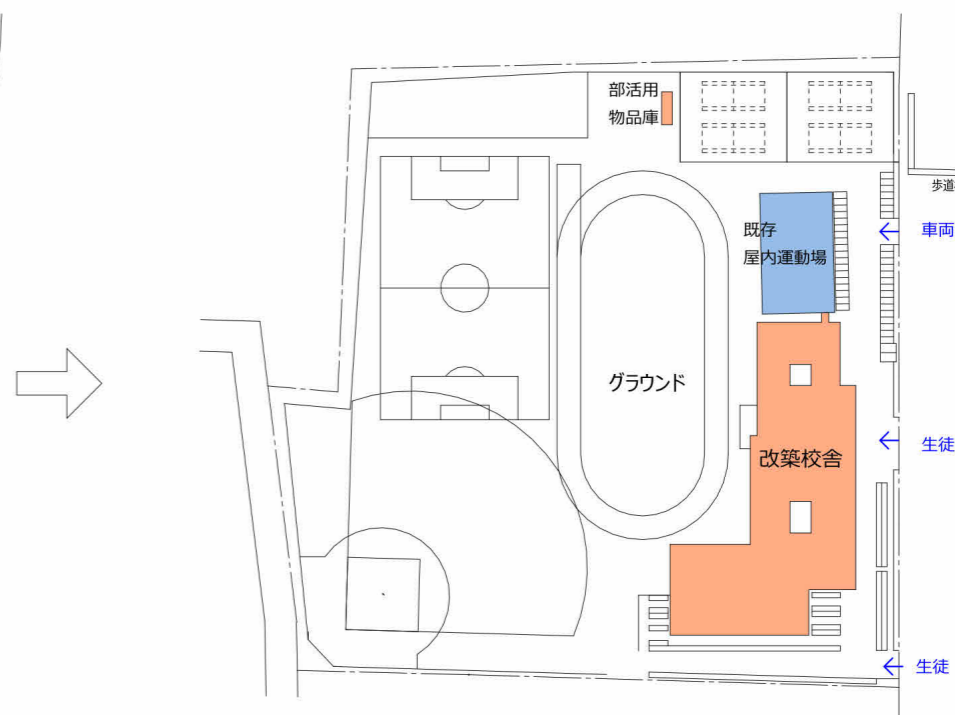
③校舎改築・駐輪場整備



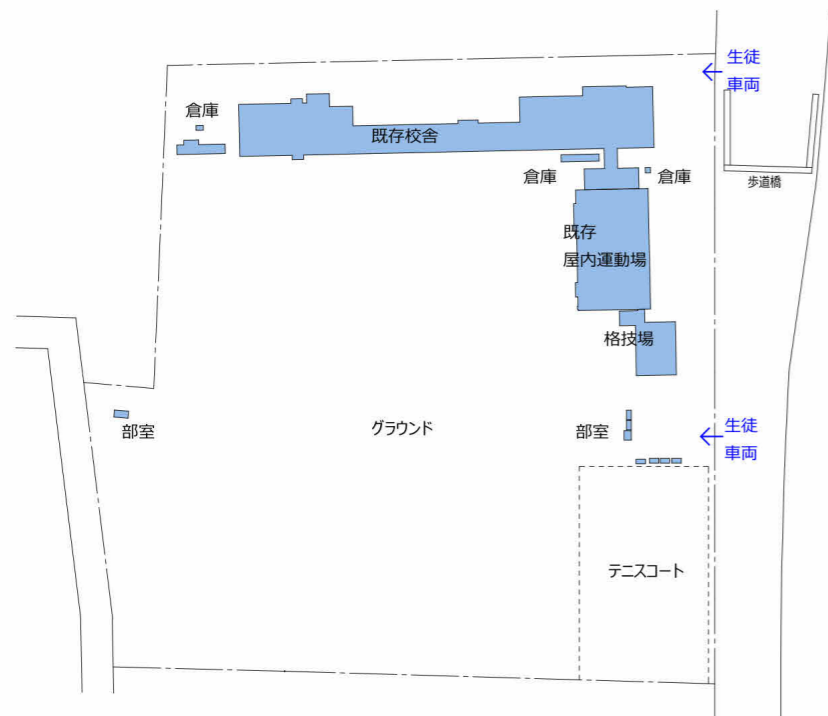
④引越・既存校舎・部室解体旧校舎解体  
既存屋運改修・駐車場造成



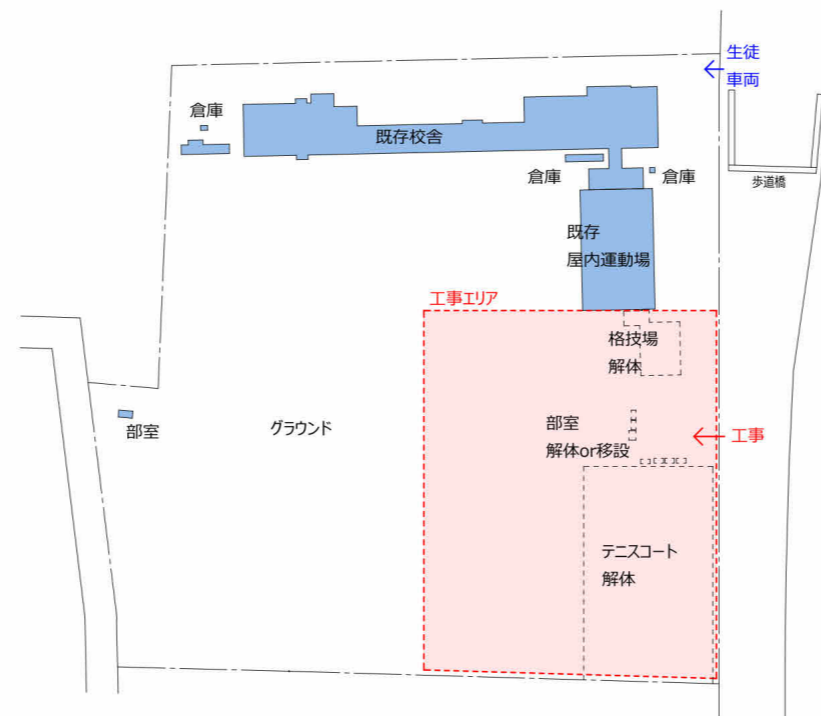
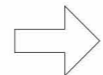
⑤グラウンド整備



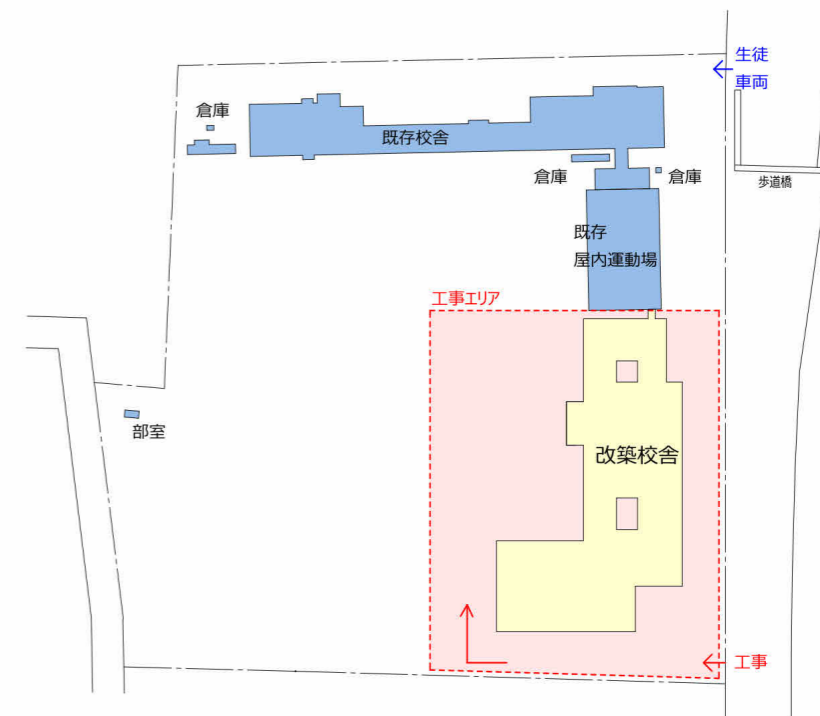
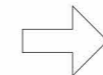
⑥完成



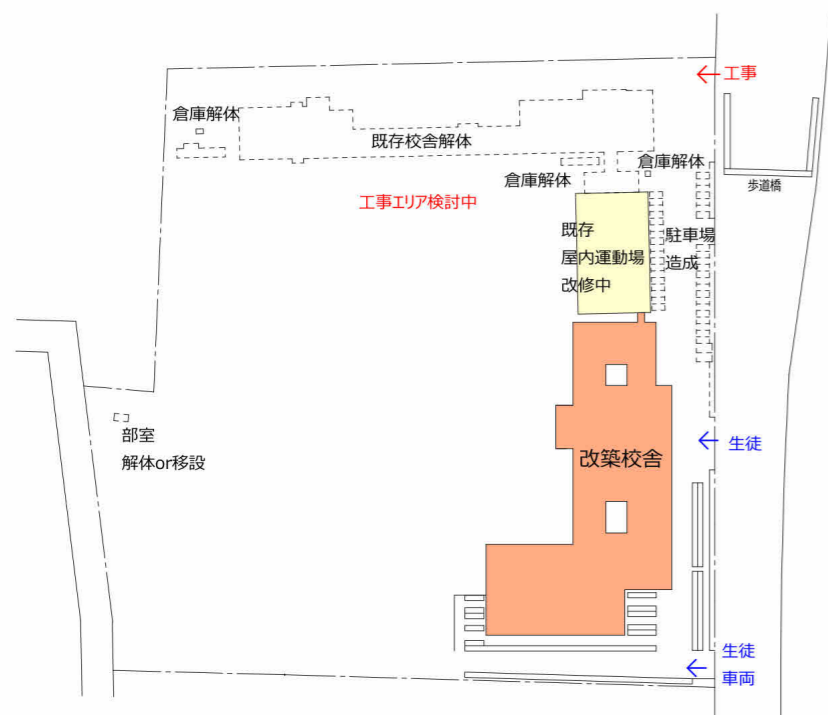
①現況



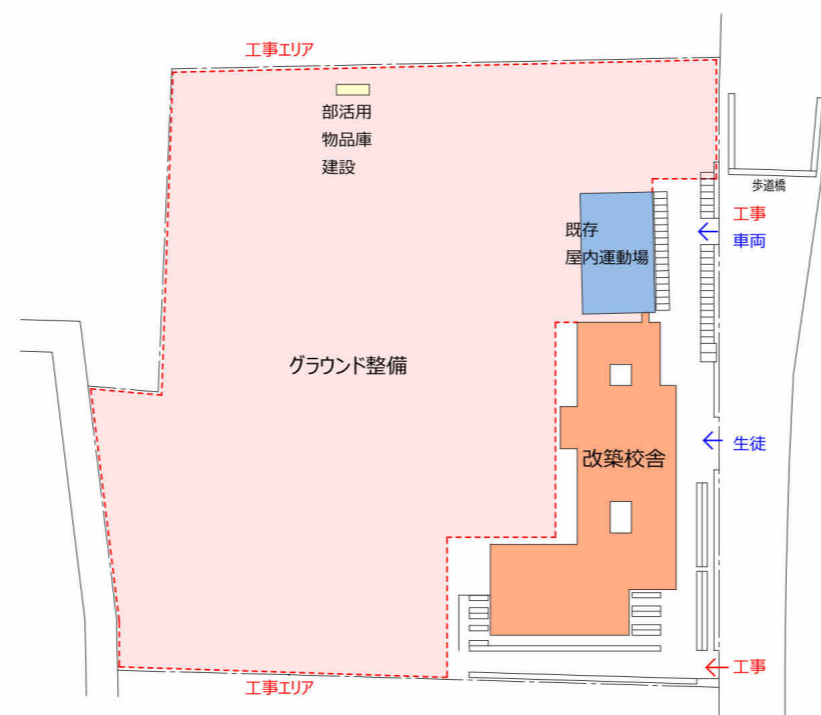
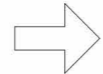
②格技場・テニスコート・部室解体



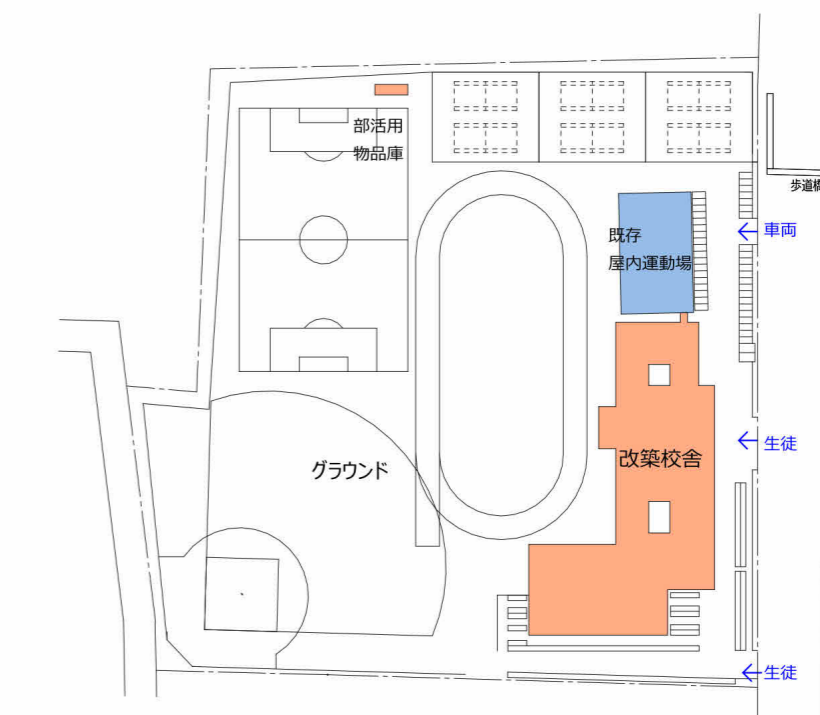
③校舎改築・駐輪場整備



④引越・既存校舎・部室解体旧校舎解体  
既存屋運改修・駐車場造成



⑤グラウンド整備



⑥完成